

いずみ 広報

No. 730

10

2019 年

Izumi City Public Relations, Osaka



出生記念（当時 2013 年）でオリーブの苗木をもらった響人さん（5 歳）。6 年目を迎えたオリーブも響人さんもうすくすく元気に成長しています！

特集

いずみいのちの森プロジェクト

Contents

特集	2	市史だより	12
トピックス	6	相談あない	13
高齢支援	8	IZUMI navi	14
ひゅーまんらいふ	9	ホットいずみ	29
消費者の窓	10	子育てスマイル情報	30
和泉市久保惣記念美術館	11	和泉商工フェスタ	32

和泉市役所（代表）

☎ 41・1551 FAX 45・9352

病気やケガで迷ったときは…

救急安心センターおおさか

☎ # 7119（24 時間対応）

☎ 06・6582・7119



医療機関の案内は…

消防本部 ☎ 41・0119

事件・事故などが起きたときは…

和泉警察署 ☎ 46・1234

火災などの災害テレホン案内は…

☎ 0180・99・7099



いずみ
メール



和泉市
Line@



和泉市
Twitter



和泉市
Facebook



広報いずみ
マチイロ



森づくり から 人づくり そして まちづくりへ

いずみ

いのちの森プロジェクト

～ 10 年間で目標 18 万本達成！～

いずみいのちの森プロジェクトは、「森づくり」から「人づくり」そして「まちづくり」をテーマに『和泉市内に木を植えて「いのち」を守る森をつくり緑豊かなまちにしよう』というプロジェクトです。

このプロジェクトは平成 22 年度から始まり、令和元年度までの 10 年の計画で和泉市の人口約 18 万人にちなみ、18 万本の植樹を目標に植樹活動や苗木配布等の活動を行ってきました。

今回は、これまでいずみいのちの森プロジェクトで行ってきた様々な取り組みや活動を紹介します。



どんぐり・種子からの苗づくり



黒鳥小学校の児童による苗木育成事業
(平成 27 年度・黒鳥山公園)



植樹活動による森づくり



「2020 年まで元気に歩く会」桜を寄贈
(平成 24 年度・南部リージョンセンター)



市制施行 55 周年記念植樹祭
(平成 23 年度・中央公園)

市民の皆さんにどんぐりを集めてもらい、記念品と交換する「どんぐり銀行事業」を行い、10 年間で 36 万 2,218 個集まりました。

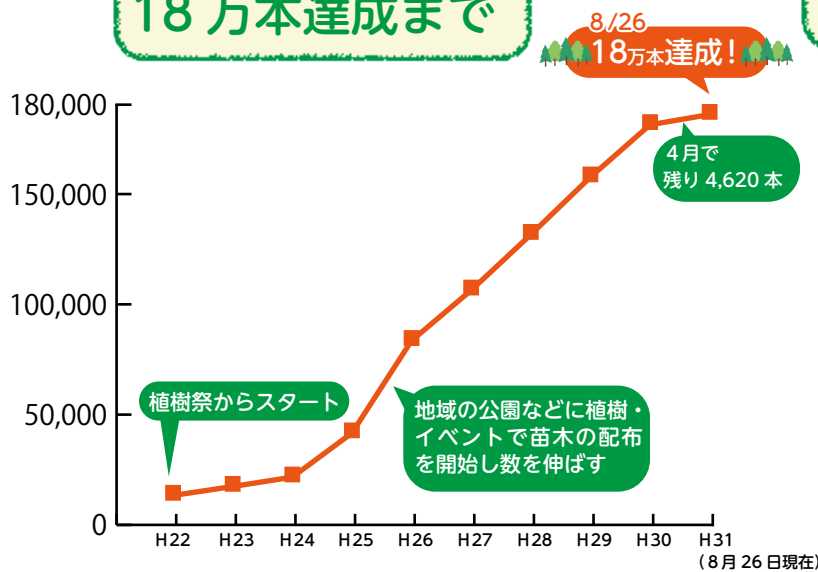
集まったどんぐりを市内の小学生や園児らが一から苗木に育て、育てた苗木を植樹祭や植樹活動を通じて森づくりの樹木として植えました。

二酸化炭素の削減効果が高い常緑広葉樹を中心に、公園などの公共施設や民間企業等の敷地に植樹を行いました。

また、市民参加の植樹祭や黒鳥山公園への桜の植樹、多くの団体が植樹イベントを行い、みんなでたくさんの植樹をしました。

たくさんの種類の苗木を植樹・配布してきました

18 万本達成まで



苗木の種類

植樹活動

- アラカシ ●コナラ ●ウラジロガシ
- シラカシ ●スダジイ ●タブノキ
- ソメイヨシノ ●ヤマザクラ
- シャリンバイ ●レッドロビン
- キンモクセイ ●ツツジ など

配布活動

- ブルーベリー ●オリーブ ●ミニバラ
- シマトネリコ ●レモン ●アジサイ
- ハナミズキ ●ハナモモ
- オタフクナンテン ●マンリョウ
- ユキヤナギ ●イロハモミジ など

18 万本達成 川合さん世帯に記念品



8月26日、川合律稀さん（写真右・平成31年3月生まれ）、母の知夏さん（写真中）、祖母の浅井加代子さん（写真左）が出生記念で苗木をもらいに来ました。

「目標達成の18万本目」を伝え、記念品をプレゼント！

「とても嬉しい。長男の時もブルーベリーの苗木を頂き、元気に育てています。頑張ってるみたいです。」と突然のことにびっくりした様子で答えてくれた知夏さん。

律稀さんと一緒に元気に育ててほしいですね。

まちづくり 市民や町会・自治会などと連携した まちづくり



いずみののちの森ロード事業
(小栗街道沿い)



内田町会による植樹会
(平成25年度・ふるさとの川付近)

町会・自治会などの地域団体への苗木の配付、新築住宅、出生・転入記念に苗木を配付しました。

また、道路を通行する人に憩いや安らぎを感じてもらう「いずみののちの森ロード事業」として、道路沿いにお住まいの人に苗木とプランターを配付しました。このプランターは、企業・団体さんの寄附により購入しています。

こんなに大きくなりました ～植樹から 10 年～

かぐらざき公園



池上曾根史跡公園



いずみいのちの森プロジェクトについて、実行委員長の勝野氏に話を聞きました。

いのちと自然のつながりを…

このプロジェクトで、いのちを育み、いのちを育て、いのちをよみがえらすことができたと思います。

森からは酸素や水が生まれます。いのちは森や自然の恩恵により生きています。僕は、今の社会は都会に自然がなくなり、人間が生かされているという感覚が薄れてきているように感じます。だから、自然の中で生かされているということに気づく事業であったと思っています。

民間と共にすることを心がけ…

事業を進めるにあたり、例えば、民間団体からの寄附金などを募ることや、町会・自治会や民間団体との植樹活動を行うなど、常に民間と一緒に公民協働による事業を行うことを心がけてきました。

やはり、行政だけで行くと、悪い言い方になりますが、やりっぱなしになってしまいう可能性がありますからね。笑

僕は、行政は民間の創造力とスピードを学び、民間は行政の在り方を学ぶことによって互いに人間として成長すると思っています。

今後も緑に関わります

10年間を通じて、多くの若い世代とも交流ができ、貴重な経験ができました。私自身も緑の保全や維持管理活動などに引き続き参加して、緑の多い住みやすいまちになるよう、すばらしい和泉市にしていきたいと思っています。

いずみいのちの森プロジェクト実行委員長 **勝野 露観氏**

宗教法人 霊芝山 長命寺 代表役員。和泉ロータリークラブ所属。
いずみいのちの森プロジェクト実行委員長（平成 22 年度から）。



いずみいのちの森 The Final & 都市緑化フェア

日時

11月2日(土)

午前10時～午後3時

場所

黒鳥山公園 (小雨決行)

主催

いずみいのちの森実行委員会、都市緑化フェア実行委員会

内容

- ・桜の記念植樹
- ・森づくり「鎮守の森」どんぐり苗木500本の植樹
- ・市内幼稚園・学校による舞台演出
- ※その他、ステージやイベントなども実施

※内容は変更する場合があります



ふれあい移動動物園も来るよ！

緑は私たちの生活を支える

緑は、私たちの豊かな生活を支え、多くの恵みを与えてくれます。樹木や森は空気を浄化し、二酸化炭素を削減するなど、地球温暖化防止に大きな役割を果たしています。また、森には水を保水する大きな力があるので、大雨による災害を防止でき、防災機能として、防風や火災時の延焼防止などの効果もあります。

9割の市民が緑を大切に

今回のいずみいのちの森プロジェクトで9割の市民が緑を大切にする意識が高くなったとアンケート結果がでました。

いずみいのちの森プロジェクトは終了しますが、今後も町会・自治会等による地域の緑化活動のための花苗の提供や黒鳥山公園の桜の植樹など、様々な活動を行っていきます。

緑豊かないずみを次世代に引き継ぐため、市民の皆さんも緑化活動にご協力をお願いいたします。

問：公園緑地課 ☎ 99・8139

地域の緑化活動に
花苗等を提供

■対象…

- 自治会や子ども会等の団体
- 10人以上の住民で構成するグループ
- 生垣の支給を希望する人

■申込…公園緑地課に備え付けの申請書に必要事項を記入のうえ、11月29日(金)までに公園緑地課で直接※初めて申請する場合は、事前に公園緑地課まで連絡してください

黒鳥山公園で

桜を植樹しませんか

■本数…25本(申込多数の場合は抽選)

■費用…5万円/本(設置費含む)

■植樹時期…令和2年2月～3月頃

■申込…はがき、市ホームページの問い合わせフォームに住所、氏名、電話番号を記入のうえ、10月18日(金)までへ必着Vに、〒594-8501、和泉市役所公園緑地課内いずみいのちの森実行委員会事務局または直接

バラの好きな人を募集
一緒に育てませんか



いずみいのちの森実行委員会の推進委員を中心としたボランティアの皆さんが、黒鳥山公園内にあるバラ園の再生にも取り組んでいます。

バラの手入れ作業(ガーデナーによる指導あり)と一緒にしていただける人を随時募集しています。詳しくは、公園緑地課までお問い合わせください。